

## 再度警告します。4回目のコロナワクチン接種には命の危険があるので絶対に打たないようにしてください

2022/07/28

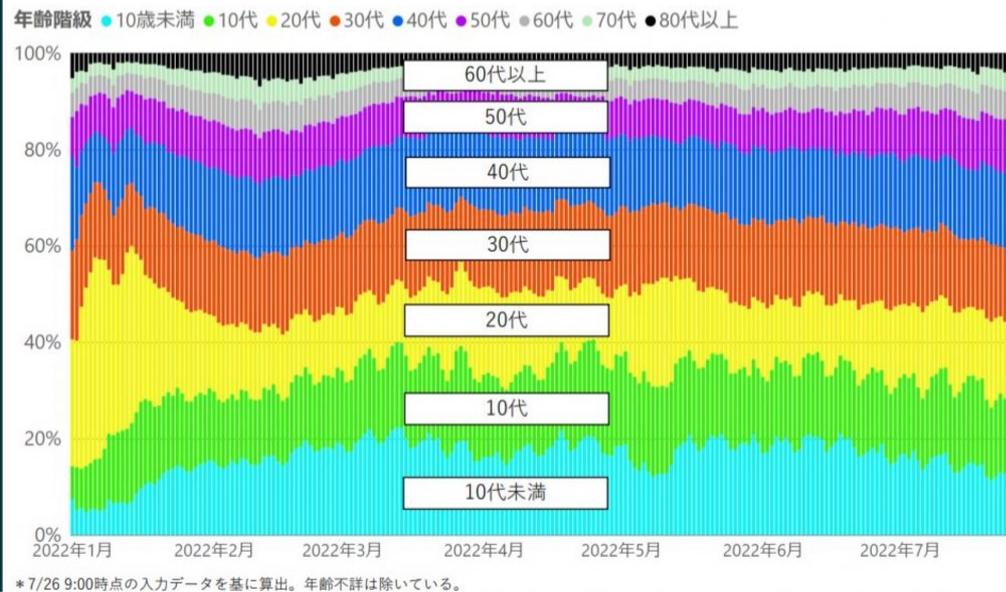
現在、日本ではいわゆる第7波といわれる連日爆発的な新規感染者（正しくはPCR陽性者）のメディア報道がなされて、やはり4回目の追加接種、若い方は3回目の追加接種をした方がいいのかと考えている方も増えてきたかと思えます。

ただ、最近のメディア報道で違和感を感じるのは新規感染者（PCR陽性者）の以前は報道されていた様な有症状、無症状の内訳が全く報道されていない事です。都道府県レベルのデータでは発表している所はありますが、なかなか一般の人はそこまで調べる事はありませんので、大手メディアしか目にしない一般の人たちには実際に症状のある人（従来の概念での感染者）がどの程度いるのかは全くわかりません。無症状で無料PCR検査場へ行って陽性になっている人も相当数いる事が予想されますが、その内訳もしっかりと報道せずに、陽性者の数の勢いでとにかくここぞとばかりに追加接種をさせようとの報道が目立ちます。

院長コラム：いつまでするの？ PCRスクリーニング検査

<https://tohokuishi.localinfo.jp/posts/34747224>

また、接種率の低い若年層への接種を進めようと今回の第7波では特に若年層での感染が拡大しているかの報道をしていますが、実際は下記の通りに、若年層が感染しやすくなった今年初めのオミクロン株への変異以降は各世代間での割合に大きな変化はなく、明らかなミスリードといえます。



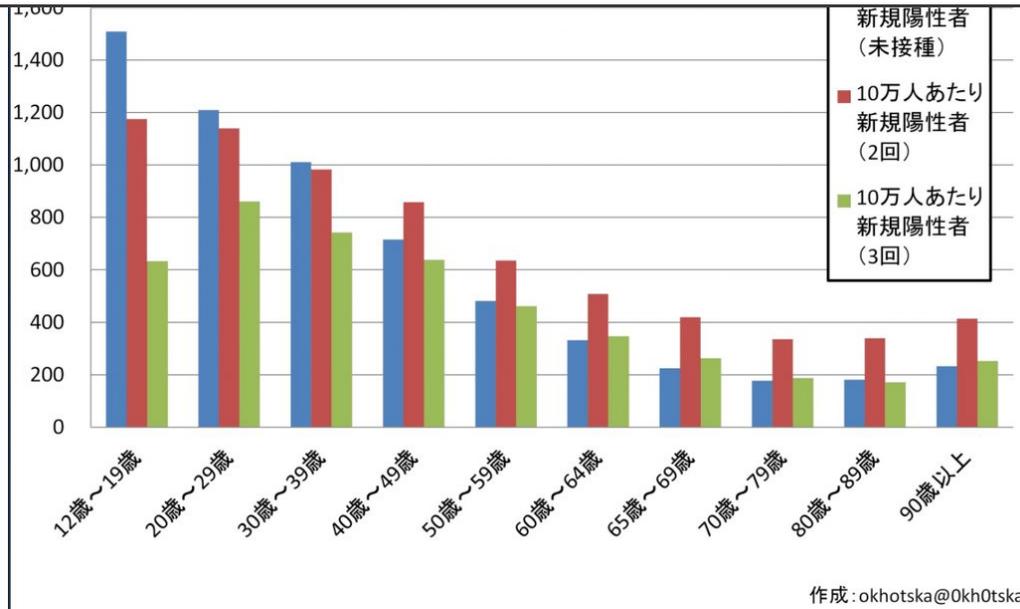
そもそも日本では80%以上の方が2回、60%以上の方が3回のワクチン接種を済ませ、ほぼ100%近い人が常にマスクをした生活をしているのに、感染対策を全く止めた国よりも多いこの新規陽性者数というのは、今まで行っていた感染対策がすべて間違っていたからだとは思いませんか。日本ほどマスクをしている国はありませんので、海外ではこの日本の状況からマスクには感染防御の効果がない事が証明されたと報道されています。海外でも日本同様に追加接種を繰り返している国ほど感染爆発が起っていますが、欧米ではすでに新規陽性者数を数えるのをやめた国も多く、マスクもしないコロナ以前の生活に戻っています。

しかし、テレビからでしか情報を得られない高齢者を中心とした情報弱者の多い日本ではこれだけ連日テレビで煽られてしまうと、やはり追加接種をした方がいいのかと考えている人も増えてきているのではないのでしょうか。

ちょっと待って、少しよく考えてみましょう。

そもそもワクチン接種に感染予防効果はあるのでしょうか。下の表をご覧ください。

7/18~24の厚労省発表のワクチン接種歴別の10万人あたりの新規陽性者です。（令和4年7月の人口推計による再計算後のデータ）



(okhotska氏Twitterより引用)

<https://twitter.com/0kh0tska/status/1554839208484696065?s=12&t=bqD6bW73BhQBuo3g9aU6g>

接種者の少ない若年層を除けば、未接種者で陽性者が多い傾向はみられず、むしろ2回接種者における新規陽性者の多さが目立ちます。50歳以上では未接種者の陽性者数は3回接種者と同等もしくはやや少ないくらいになっています。更にこのデータには接種歴不明（接種した日付を覚えていない人）の約20%の陽性者数が含まれていません。さすがに接種をしたかしていないかを覚えていない事は考えづらいため、これらの20%の陽性者は2回以上の接種者に含まれる可能性が高く、複数回接種者数はもっと多い数になる事が推察されます。

ただ、後述するようなデメリットの方が大きいため、重症化のない現状のオミクロン株に対しての、子供への接種、3回目の追加接種は不要です。

この手が加えられている可能性のあるこの厚労省のデータを見ても、すでに接種による感染予防効果はないと言え、まともな医学教育を受けた医師なら、これを見て接種をすすめようとは思わないでしょう。ただ、接種を続けている多くの医師はこの事実を知らない可能性が高く、ある意味そういう医師が最も危険な情報弱者といえるかもしれません。

そして、現在主流になっているオミクロンBA.5株の特徴をお忘れですか？

この株が出始めた頃にメディアでは既存の抗体をすり抜ける免疫回避が特徴だと言っていました。つまりこれはワクチンの効果はなく、以前に感染した人もまた感染するということです。なのに早めのワクチン追加接種を推進ってどういうことでしょう。

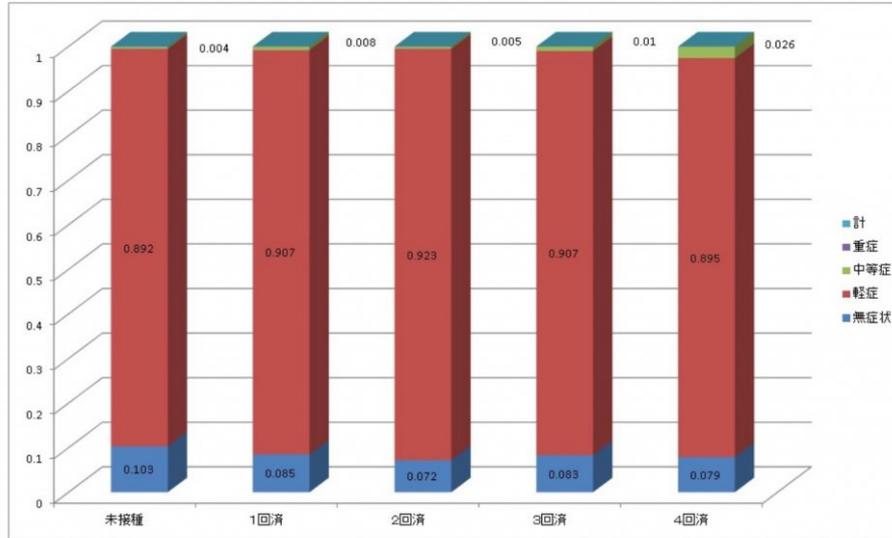
以前に厚労省はデータ改ざんをして未接種者の陽性率を高くみせての接種推進を行って

ミクロン株になってからのデータを紹介します。

接種の有無に関わらず無症状・軽症者が97～99%で、3～4回目接種者には中等症者がみられています。

### 令和4年1月1日～令和4年8月4日の陽性者のうち、ワクチン接種の状況や陽性判明時点の症状が確認できた58,328件について分析

陽性が判明した時点で、ワクチン接種回数などが確認できなかった方を除いているため、実際の陽性者数とは異なります。



接種	無症状	軽症	中等症	重症	計
未接種	10.3%	89.2%	0.4%	0.0%	99.9%
1回済	8.5%	90.7%	0.8%	0.0%	100.0%
2回済	7.2%	92.3%	0.5%	0.0%	100.0%
3回済	8.3%	90.7%	1.0%	0.0%	100.0%
4回済	7.9%	89.5%	2.6%	0.0%	100.0%

小数点第2位で四捨五入しているため、計が100%とならない。

下の表は7/11の静岡県新型コロナ対策専門家会議資料の季節性インフルエンザとの比較データです。

	インフル 17年9月~ 20年8月	オミクロン 22年4月1日~ 6月30日	アルファ 死亡と入院が 21年7月1日~ 9月30日、 重症が21年8月	アルファ 死亡と入院が 21年4月1日~ 6月30日、 重症が21年5月	従来 死亡と入院が 20年11月16日~ 21年2月15日、 重症が21年1月
死亡率	0.09	0.08	0.32	0.89	2.21
重症化率 ICU/人工呼吸器	0.08	0.01	0.63	1.45	1.47
中等症率 酸素投与以上	0.51	0.35	—	—	—
入院率	1.62	1.96	13.80	25.67	35.25

※7月11日の静岡県新型コロナ対策専門家会議資料より。インフルは全国、新型コロナは県内の状況に基づき県が公表した数値。直接の死因が新型コロナ以外の死亡例も含む。

皆さん、上記の2つのデータを見てどう思いますか？

**この季節性インフルエンザよりもはるかに低い重症化率のオミクロン株に対するワクチンの重症化予防の意味とは何なんでしょうか。**

ちなみに死亡率は注釈の通りに直接死因がコロナ以外も含まれているのでインフルエンザ並みになっていますが、これは他病死でも死亡時にコロナ（PCR）陽性ならコロナ死として報告されるシステムになっているからです。

そして、あまり重症化しない事がわかってきたためか、最近はコロナ後遺症にならないためにワクチン接種をしましよとの論調も目立ってきました。ただ、感染をすれば後遺症をおこす可能性が出てくるわけなので、ワクチン接種が感染予防にならないという時点でコロナ後遺症に対しての接種というのは全くナンセンスですよ。

それどころか、現在コロナ後遺症として扱われている人のかなりの数が実はワクチン後遺症ではないかと言われています。本人（担当医も）はワクチンでそんな事が起きる訳はないと思い込んでいるために、コロナ感染のための症状だと思い込んでる可能性があります。

ワクチン後遺症とは → <https://vmed.jp/vacsequelae/>

そもそもコロナに感染さえしなければ、後遺症を起こしたり、重症化する事はありませんので、**感染予防効果のない追加接種をしないことが、最大の後遺症・重症化の防止になる事はお解りになったか**と思います。

それでは追加接種を繰り返すとどうなるのでしょうか。

同じワクチン（抗原）を繰り返して接種し続けると、その抗原に対する抗体しかできなくなってしまふ**抗原原罪**という現象が起きてきます。つまり、現在接種しているワクチン2年半前の武漢型コロナに対するワクチンなので、武漢型に対する抗体しかできません。

して複数回接種者はかなり症状の改善に時間がかかったとの事でした。

最近の分子生物学的な分析では今回の様なmRNA型生物製剤の繰り返す接種により、制御性T細胞が活性化することがわかってきています。制御性T細胞とはその名の通り、過剰な免疫を抑制して免疫のコントロールをしている細胞です。制御性T細胞が活性化することで免疫系の暴走（サイトカインストーム）を防いでくれるので、見かけ上はコロナの重症化を阻止する様には働きます。（機序の詳細：制御性T細胞活性化→IL10放出→免疫を抑制するIgG4が誘導）

さらに、制御性T細胞が活性化すると細胞傷害性T細胞（キラーT細胞）による感染細胞への攻撃能力も低下するために、あらゆる免疫機能が低下してしまいます。

免疫機能が抑制されると感染症のみならず、がん細胞を抑える免疫までもが抑制されて発癌傾向が強くなってきます。

そして問題はこれが一時的な事象ではなく、mRNA製剤の接種による免疫系へのダメージは場合によっては今後一生付きまとう可能性があり、欧米ではワクチン後天性免疫不全症候群（VAIDS）という言葉まで生まれています。それゆえ、免疫機能が未熟な子供に対して接種する事は死刑を宣告するのと同じことだとまで言っている研究者もいます。

ただ、幸い2回目接種から10ヶ月で免疫力が回復してきたとの報告（下記 J Sato氏 Twitterより）も出てきていますが、メディアに煽られて追加接種を繰り返すと免疫抑制は永遠に続きます。

[https://twitter.com/j\\_sato/status/1557263252605640704?s=12&t=6s\\_Ys6KNjTq-2iP9I1Ordg](https://twitter.com/j_sato/status/1557263252605640704?s=12&t=6s_Ys6KNjTq-2iP9I1Ordg)

これは2020年12月世界に先駆けて新型コロナウイルスのワクチン接種が開始された米国のCDC（米国疾病対策センター）によって管理されている、早期にすべての予防接種の安全性に関する問題を発見するモニタリングシステム Vaccine Adverse Event Reporting System；VAERSによるレポートです。死亡も含めたおびただしい数の有害事象が報告されています。

3回目接種率が30%台の米国でこの数値なので、3回目接種率60%以上ですでに4回目接種が始まってしまったの日本の実数も推して知るべしです。

**これだけの有害事象のリスクを負ってまで、この弱毒ウイルスに対してまだ追加接種する必要はありますか？**

## 有害事象1,350,947件

《米》ワクチン有害事象報告制度（2022年7月15日現在）

死亡 29,635	命に関わる障害 33,009	恒久的身体障害 50,627
血液凝固障害（血栓症） 14,223	心筋炎（心膜炎） 50,176	流産 4,882
心臓麻痺 15,914	重度のアレルギー反応 44,074	血小板減少症 8,721
アナフィラキシー 9,793	帯状疱疹 14,241	ベルまひ 15,683
入院 169,426	緊急処置 132,276	ワクチン接種回数 5億9,900万回（7月13日現在）

院長コラム：コロナワクチン接種後に世界では何が起きているのか

<https://tohokuishi.localinfo.jp/posts/34405694>

日本国内においてもコロナワクチン接種後に急に発症した多数の疾患が、2022年4月から9月の間に多くの医学学会で報告されています。（報告予定も含む）

日本におけるコロナワクチンと疾患の関連報告

<https://vmed.jp/gakkai/>

さらに生殖機能への影響も懸念されており、将来的な子孫への影響も危惧されます。

1) 全女性へ警告！コロナワクチンと婦人科のリアル

<https://tohokuishi.localinfo.jp/posts/36138671>

2) 全年齢の女性、中高生にも知ってほしい、保護者に届けたい コロナワクチンと婦人科のリアル 2

024-533-1215

それでも迷っている方は、おそらく接種前には十分なインフォームドコンセントはなされていないと思いますので、こちらをご覧ください。

また、難渋する親の説得にも下記リンクから有害事象、副反応をプリントアウトして活用してみましょう。

**ファイザーコロナワクチン有害事象 副反応一覧 1291種 (日本語対訳) いけのり通信**

<https://ikenori.com/soudan/archives/42313>

さらにお盆の帰省のおりには下記の書籍を接種をしようとしている親への手土産にどうぞ！

**コロナワクチン 失敗の本質 (宝島社新書) 宮沢 孝幸氏・鳥集 徹氏 共著 8 / 10 刊行**

<https://t.co/7pd5h1E9H3>

最後に現実となつてほしくない研究結果を紹介します。

非mRNA型予防薬「murak抗体 (ムラック抗体)」の開発者の東京理科大学名誉教授 村上康文氏によると同一の抗原で繰り返し免疫化を行った場合、5回目から死亡する例が激増、7~8回繰り返すと半分近くが死亡するという動物での研究結果があるそうです。ただ、動物での実験よりヒトでのワクチン接種においては間隔をあけることが多いため、動物でのケースよりはリスクは低くなるが、これを5回以上人体に接種することにはリスクが伴う可能性があるかと警鐘を鳴らしています。



(Laughing Man氏 Twitterより引用)

[https://twitter.com/jhmdrei/status/1555357929737539585?s=12&t=SgA17gyJ\\_4qGMY1NkkzPsQ](https://twitter.com/jhmdrei/status/1555357929737539585?s=12&t=SgA17gyJ_4qGMY1NkkzPsQ)

この提言をした東京理科大名誉教授 村上先生を迎えての東北有志医師の会の緊急座談会です。この動画を見たら、恐しくなって絶対にこのワクチンは2度と接種したくなくなります。

やや長めで難しい話もありますが、ワクチン接種を止めさせる説得には最適です。



緊急座談会 3・4回目のワクチン接種を進めない理由 (動画配信再開)

<https://nico.ms/sm40895964>

<https://nico.ms/sm40896085>

<https://nico.ms/sm40896165>

出演：北海道大学 駒野宏人客員教授

024-533-1215

当院の当初からのコロナワクチン接種に対する対応についてはこちらをご覧ください。

<https://www.yagoclinic.com/news/556>

何度でも警告します。4回目の追加接種（もちろん3回目も）は絶対に止めて下さい。

今までは何ともなくても、今後致命的な病気を引き起こす危険があります。

重症化しない子供への接種は将来の免疫機能を破壊する小児虐待行為にあたるので絶対に止めて下さい。

あなたの近くにもいるかもしれませんよ、こんな考えのお医者さん  
こちらのサイトから探してみましょう

東北有志医師の会 <https://tohokuishi.localinfo.jp/>

全国有志医師の会 <https://vmed.jp/>

上記の文面はすべて当クリニックの個人的な見解ではありますが、同じ理念で繋がっている東北有志医師の会・全国有志医師の会と共にコロナワクチン接種を阻止すべく活動を行っておりますので、応援をよろしく申し上げます。

**2022年9月3日（土）に当クリニックのある福島市でコロナワクチン被害者遺族の映画「真実を教えてください2」上映会&講演会が開催されます。**

何かおかしいなと感じている方、今後のお子さんへの接種に迷っている方、3・4回目接種を受けようかと悩んでいる方は是非ご参加下さい。被害者遺族の方も登壇しますので、同様の被害者を生まないように勇気と気力を振り絞り伝える悲痛の叫びを是非お聞き下さい。

申し込みはここをクリック ▶ <https://t.livepocket.jp/e/lafp1>

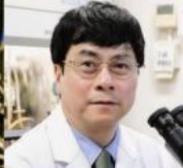


ドキュメンタリー映画  
**真実を教えてください2**

**コロナワクチン被害者遺族**  
～愛する家族が生きた証を残したい～

**9月3日(土) 映画上映会&講演会inふくしま**  
開場 9:00 上映会 10:00～12:30 講演会 13:30～16:30  
【会場】福島県文化センター 小ホール  
(とうほう・みんなの文化センター)  
【前売り】大人 2000円、高校生以下 1000円  
【当日】大人 2500円、高校生以下 1500円

チケット購入は  <https://l.livepocket.jp/e/lafp1>

 宮沢 孝幸 京都大学ウイルス・再生医科学研究所 准教授	 中村 篤史 ナカムラクリニック 院長	 倉田 真由美 タレント 漫画家
 藤江 成光 元衆議院議員秘書 YouTuber	 鶴川 和久 コロナワクチン被害者駆け込み寺 代表	 S 様 被害者のご遺族

お問い合わせ: [sinjitsu@fukushima2022@gmail.com](mailto:sinjitsu@fukushima2022@gmail.com)  
主催 真実を伝える福島人の会  
共催 コロナワクチン被害者駆け込み寺  
後援 東北有志医師の会

詳しくは  <http://hari-kori-happy.jp/>

他人にコロナワクチンの追加接種を止めさせる方法

お盆休みのお知らせ (訂正)

024-533-1215



〒960-8136

福島県福島市八島町2-3

Tel : 024-533-1215

Fax : 024-533-1216



Copyright © 八子胃腸科内科クリニック All Rights Reserved.

024-533-1215